

《無断転載を禁ずる》

2023年度 群馬県立女子大学文学部国文学科
一般選抜（前期）

・ 出題意図

問題一 （一）は現代文の随筆的文章についての問題です。竹内万里子「写真のそばで」を題材としています。写真について書くことに関する筆者の思いを正確に捉えているかどうか、またそれを簡潔に記述できるかどうかを問うものです。（二）は論理的文章についての問題です。大嶋義実『演奏家が語る音楽の哲学』を題材としています。ヨーロッパにオーケストラが生まれた理由に関する筆者の考えを正確に理解できているかどうか、またそれを簡潔に記述できるかどうかを問うものです。

問題二 鎌倉時代から室町時代に成立したとされる王朝物語、『住吉物語』から、大将の子どもたちの袴着の儀の様子、その後の大納言家でのやりとり、および大納言の心情を描いたくだけを選び、題材としました。古文の基礎的な文法や語彙の知識が身についているかどうか、また、そうした基礎的な知識を運用して、登場人物どうしの関係やそれぞれの状況・心情が読み取れたかを問いました。